

碓氷峠鉄道再生研究会 作業報告

2019年12月 作業報告

作成日;R01.12.31

- ・12月は、県道立体交差から西側へ1号トンネル出口までの区間に軌道自転車を走らせて走行の障害となる切り株、蔓、木の枝、立ち木などを除去する作業を行いました。作業の結果、1号トンネル出口からアプトの道分岐点付近までの約1.2Kmを軌道自転車のテストコースとして使用できるようになりました。
- ・軌道自転車の前回からの改良は、前後のガイド輪アームのステンレスバーを2枚重ねにして強化しました。
- ・その他、12/5に長野原町のジオカフェで行われた講演会「吾妻線いま、むかし、そしてこれから」を聴きに行ってきました。講演者は東吾妻町の地域興し協力隊の田嶋氏、小川氏。当会から3名が参加しました。(別紙レポート参照。)

作業日;12月12日、20日、28日 延べ人数5人

1	今回の改良箇所; 前後のガイド輪アームの強化	12月12日	上り線1号トンネル出口まで軌道自転車到達
<p>前回からの改良</p>		<p>作業後</p>	
2	軌道自転車走行に障害になる立木	12月12日	途中、レール間近の立木を除去
<p>作業前</p>		<p>作業後</p>	
3	張り出した木の枝やレールに蔓延る蔓を除去	12月12日	軌道自転車を走行させながら障害になる木を除去
<p>作業中</p>		<p>作業後</p>	
4	張り出した木の枝やレールに蔓延る蔓を除去	12月12日	作業後はスムーズに走行出来るようになりました。
<p>作業中</p>		<p>作業後</p>	